

6-2 東北支部

1. 支部の現状

- (1) 令和2年度末会員数 104社
- (2) 令和3年度入会会員数 2社
- (3) 令和3年度退会会員数 0社
- (4) 令和3年度末会員数 106社

2. 令和3年度の活動実績

2-1 地域への貢献活動

- (1) 社会貢献活動
行政機関と共催の高校生対象の橋梁模型作品発表会の開催(Web開催)
- (2) 一般市民を対象とした講演会
社会資本整備の必要性を広く社会に訴える講演会として「東日本大震災から10年」を11月19日に開催(入場者を50名に制限して一般のみ参加。会員へは後日Web配信)
- (3) 新技術展示会「EE 東北'21」に実行委員として参画(集合およびWeb)
出展者数319社、出展技術数934技術

2-2 会員企業等への貢献活動

- (1) 講習会・講演会・研修会
 - ・ 河川講習会
 - ・ 環境講習会(Web開催)
 - ・ ICT委員会(動画を作成HPへ掲載)
 - ・ 本部委員会の講習会(マネジメント、エラー防止)(Web開催)
 - ・ 独占禁止法の遵守に関する研修会(Web開催)

<新型コロナ感染症拡大により中止>

 - ① 道路・構造 ② 地盤・防災
- (2) 現場見学会
<新型コロナ感染症拡大により中止>
① 道路、構造 ② 河川、環境 ③ 地盤・防災
- (3) 官公庁職員研修への研修講師の派遣
国、県市職員研修に講師を派遣=29講座 67名派遣
- (4) 意見交換会
 - ・ 東北地方整備局 2回

- ・ 東北6県および仙台市 各1回
- (5) 会誌「JCCA 東北」発行
 - ・ 2回発行 1回の発行部数1,150部

3. 令和4年度の活動予定

3-1 地域への貢献活動

- (1) 行政機関と共催の高校生対象の橋梁模型作品発表会の開催
- (2) 社会資本整備の必要性を広く社会に訴える講演会の開催
- (3) 新技術展示会「EE 東北'22」に実行委員として参画

3-2 会員企業等への貢献活動

- (1) 会員各社の技術者のための技術習得を目的とした道路・構造・河川・環境・地盤・防災・ICT各委員会の現場見学会、講習会、勉強会を実施する
- (2) 国、県市職員研修に講師を派遣する
- (3) 東北地方整備局及び東北6県、仙台市と意見交換会を実施する
- (4) 会員企業の相互の親睦を深め、健康増進、リフレッシュを図るための交流会、スポーツ行事を実施する
- (5) 会誌「JCCA 東北」を年2回発行する
- (6) 「東北土木技術人材育成協議会」による「基礎技術講習会」等に参画する
- (7) 「若手の会」による若手技術者との講習会・官民交流会等を実施する
- (8) 支部サーバーを利用し講習会等の動画視聴や各種情報を掲載する

4. その他

大震災からの復興に係る基盤インフラ整備についてはほぼ完成してきたが、激甚化する台風や地震も頻発しており、災害対応への強化に取り組んでいく。

また、会員等を対象とした講習会や現場見学会についても、「新型コロナウイルス感染症」の状況を見ながら(Web開催)も含めて取り組んでいく。